

平成21年12月 全国百貨店売上高概況

平成22年1月22日

I. 概況

1. 売上高総額	7,420億円余
2. 前年同月比	-5.0% (店舗数調整後/22か月連続マイナス)
3. 調査対象百貨店	86社 271店 (平成21年11月対比±0店)
4. 総店舗面積	6,631,992㎡ (前年同月比:-2.7%)
5. 総従業員数	99,151人 (前年同月比:-2.3%)
6. 3か月移動平均値	5-7月 -11.0%、6-8月 -9.9%、7-9月 -9.7%、 8-10月 -9.1%、9-11月 -10.2%、10-12月 -8.8%

[参考] 平成20年12月の売上高増減率は-9.4% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

22か月連続の前年同月比マイナスであるが、減少幅は3か月ぶりに一桁台へ回復した。なお、5%以下の減少幅は平成20年9月(-4.7%)以来15か月ぶりとなる。

12月は、依然厳しい雇用・所得環境の中で消費者の節約志向に大きな変化は見られなかったものの、円高の不服感や株価の上昇傾向など景気の先行きに対する不安要素の一部が和らいだことから、消費マインドにも若干の明るさが見られた。また、中旬以降の冷え込みにより重衣料に動きが見られたことや、一部先行的に実施されたクリアランスセールの効果もあって、主力の衣料品(-6.8%)をはじめ、ほぼ全ての商品分野で一桁の減少率に止まった。

具体的な動向としては、低価格商材やセールの拡大による客単価下落などのマイナス要素がある一方、歳暮商戦が比較的堅調に推移したこと、消費者の巣ごもり傾向でおせちやクリスマスケーキが好調であったこと、カード会員や友の会など固定客に向けた販促策が積極展開されたこと、気温低下で防寒アイテムの動きが良かったこと、外国人売上が大幅に伸びたこと等のプラス要素から、前月(-11.8%)に比べ売上減少幅は大きく改善する結果となった。

【要因】

- (1) 天候：気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり (一部抜粋)
 - ◇ 12月前半はほぼ全国的に気温が高く、日本付近を通過した低気圧の影響で太平洋側を中心に大雨となったが、中旬から強い寒気が南下したため全国的に気温が低く、日本海側の各地で大雪が降るなど寒暖差が大きかった。
- (2) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)
- (3) 土・日・祝日の合計 9日 (" ±0日)
- (4) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)
 - ①増加した：17店、②変化なし：26店、③減少した：95店、④不明：47店
- (5) 12月歳時記 (クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日) の売上 (同上)
 - ①増加した：7店、②変化なし：41店、③減少した：59店、④不明：78店
- (6) 翌月売上見通し (回答店舗数で見る傾向値)
 - ①増加する：6店、②変化なし：43店、③減少する：78店、④不明：58店

全国百貨店 売上高速報 2009年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	742,012,462	100.0	-5.0 (-6.6)
10都市	477,720,568	64.4	-4.7 (-6.5)
札幌	18,579,086	2.5	-1.7 (-11.8)
仙台	10,464,285	1.4	-8.4
東京	178,978,874	24.1	-5.8 (-7.2)
横浜	42,417,111	5.7	-4.3
名古屋	43,537,560	5.9	-5.6
京都	29,101,153	3.9	-3.0
大阪	93,631,228	12.6	-4.5 (-8.8)
神戸	21,617,990	2.9	0.4
広島	18,072,671	2.4	-6.6
福岡	21,320,610	2.9	-0.4
10都市以外の地区	264,291,894	35.6	-5.6 (-7.0)
北海道	5,012,701	0.7	10.8 (-7.9)
東北	13,334,197	1.8	-5.9
関東	124,277,409	16.7	-6.2
中部	21,406,296	2.9	-5.4
近畿	24,533,399	3.3	-2.5
中国	17,999,830	2.4	-7.2
四国	14,268,285	1.9	-6.2 (-12.2)
九州	43,459,777	5.9	-6.4 (-10.6)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	742,012,462	100.0	-5.0 (-6.6)
紳士服・洋品	49,591,424	6.7	-8.1 (-9.1)
婦人服・洋品	129,108,992	17.4	-5.9 (-7.2)
子供服・洋品	14,145,172	1.9	-9.3 (-9.8)
その他衣料品	17,717,912	2.4	-7.2 (-8.3)
衣 料 品	210,563,500	28.4	-6.8 (-8.0)
身のまわり品	87,210,187	11.8	-7.5 (-9.6)
化粧品	33,819,214	4.6	-4.3 (-5.4)
美術・宝飾・貴金属	33,640,249	4.5	-5.2 (-8.6)
その他雑貨	30,932,095	4.2	-6.4 (-9.3)
雑 貨	98,391,558	13.3	-5.3 (-7.7)
家 具	8,371,054	1.1	-13.8 (-14.6)
家 電	2,289,563	0.3	2.8 (1.9)
その他家庭用品	23,428,917	3.2	-2.1 (-3.7)
家 庭 用 品	34,089,534	4.6	-5.0 (-6.3)
生 鮮 食 品	61,616,452	8.3	-1.4 (-2.4)
菓 子	66,887,647	9.0	-2.0 (-3.2)
惣 菜	55,041,908	7.4	-3.2 (-4.3)
その他食料品	92,836,918	12.5	-3.8 (-6.4)
食 料 品	276,382,925	37.2	-2.7 (-4.3)
食 堂 喫 茶	16,799,241	2.3	-6.6 (-8.0)
サ ー ビ ス	6,439,269	0.9	-2.1 (-3.2)
そ の 他	12,136,248	1.6	-4.0 (-4.5)
商 品 券	46,302,355	6.2	1.4 (0.1)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

Ⅱ. 地区別の動き

- | | | |
|------------------|-------|---------------------|
| 1. 10都市売上動向 | -4.7% | (店舗数調整後／22か月連続マイナス) |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -5.6% | (" / 30か月連続マイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	-4.7	-3.0	22か月連続マイナス
札幌	-1.7	0.0	16か月連続マイナス
仙台	-8.4	-0.1	20か月連続マイナス
東京	-5.8	-1.4	22か月連続マイナス
横浜	-4.3	-0.2	17か月連続マイナス
名古屋	-5.6	-0.3	25か月連続マイナス
京都	-3.0	-0.1	16か月連続マイナス
大阪	-4.5	-0.6	22か月連続マイナス
神戸	0.4	0.0	21か月ぶりプラス
広島	-6.6	-0.2	22か月連続マイナス
福岡	-0.4	0.0	17か月連続マイナス
10都市以外の地区	-5.6	-2.0	30か月連続マイナス
北海道	10.8	0.1	7か月連続プラス*
東北	-5.9	-0.1	21か月連続マイナス*
関東	-6.2	-1.0	30か月連続マイナス
中部	-5.4	-0.2	21か月連続マイナス
近畿	-2.5	-0.1	21か月連続マイナス
中国	-7.2	-0.2	19か月連続マイナス*
四国	-6.2	-0.1	30か月連続マイナス
九州	-6.4	-0.4	28か月連続マイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行したため(2005年までは6大都市)、連続性の観点から2007年1月からのトレンドとした。

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は、11か月連続で全品目がマイナスとなった。しかし、5品目とも先月よりマイナス幅を大きく縮める結果となった。特に衣料品、身のまわり品、家庭用品は二桁マイナスから一桁マイナスとなった。また、その他の品目もすべて先月より大きく改善する動きとなった。家電は2.8%と5か月連続のプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-5.0	—	22か月連続マイナス
紳士服・洋品	-8.1	-0.6	21か月連続マイナス
婦人服・洋品	-5.9	-1.0	30か月連続マイナス
子供服・洋品	-9.3	-0.2	16か月連続マイナス
その他衣料品	-7.2	-0.2	22か月連続マイナス
衣料品	-6.8	-2.0	30か月連続マイナス
身のまわり品	-7.5	-0.9	28か月連続マイナス
化粧品	-4.3	-0.2	13か月連続マイナス*
美術・宝飾・貴金属	-5.2	-0.2	34か月連続マイナス*
その他雑貨	-6.4	-0.3	25か月連続マイナス*
雑貨	-5.3	-0.7	22か月連続マイナス
家具	-13.8	-0.2	25か月連続マイナス
家電	2.8	0.0	5か月連続プラス
その他家庭用品	-2.1	-0.1	22か月連続マイナス
家庭用品	-5.0	-0.2	25か月連続マイナス
生鮮食品	-1.4	-0.1	11か月連続マイナス*
菓子	-2.0	-0.2	3か月連続マイナス*
惣菜	-3.2	-0.2	19か月連続マイナス*
その他食料品	-3.8	-0.5	3か月連続マイナス*
食料品	-2.7	-1.0	11か月連続マイナス
食堂喫茶	-6.6	-0.2	17か月連続マイナス
サービス	-2.1	0.0	9か月連続マイナス
その他	-4.0	-0.1	4か月連続マイナス
商品券	1.4	0.1	2か月連続プラス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化したため、2007年1月からのトレンド

全国百貨店 売上高速報 2009年01月～2009年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
全 国	6,584,224,721	100.0	-10.1 (-10.8)
10都市	4,219,701,638	64.1	-10.4 (-11.2)
札幌	169,925,505	2.6	-6.9 (-11.7)
仙台	87,914,654	1.3	-10.8
東京	1,618,826,653	24.6	-11.3 (-11.7)
横浜	364,210,821	5.5	-9.0 (-11.0)
名古屋	383,272,882	5.8	-11.3
京都	259,777,145	3.9	-9.1
大阪	824,411,620	12.5	-10.4 (-11.6)
神戸	179,953,701	2.7	-10.4
広島	154,493,315	2.3	-9.2
福岡	176,915,342	2.7	-9.4
10都市以外の地区	2,364,523,083	35.9	-9.5 (-10.1)
北海道	46,443,920	0.7	0.6 (-6.6)
東北	129,575,956	2.0	-11.2
関東	1,129,670,493	17.2	-10.2
中部	187,897,769	2.9	-9.5
近畿	216,530,987	3.3	-9.5
中国	162,169,209	2.5	-9.5 (-7.6)
四国	124,280,373	1.9	-9.5 (-13.6)
九州	367,954,376	5.6	-7.9 (-10.6)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	6,584,224,721	100.0	-10.1 (-10.8)
紳士服・洋品	458,045,513	7.0	-14.8 (-15.4)
婦人服・洋品	1,524,602,785	23.2	-13.0 (-13.6)
子供服・洋品	170,985,144	2.6	-11.9 (-12.2)
その他衣料品	185,885,524	2.8	-12.0 (-12.6)
衣 料 品	2,339,518,966	35.5	-13.2 (-13.8)
身のまわり品	809,422,109	12.3	-12.7 (-13.6)
化粧品	336,581,964	5.1	-5.9 (-6.4)
美術・宝飾・貴金属	294,606,588	4.5	-15.3 (-16.6)
その他雑貨	283,635,079	4.3	-14.8 (-15.6)
雑 貨	914,823,631	13.9	-11.9 (-12.8)
家 具	89,010,821	1.4	-17.9 (-18.2)
家 電	22,133,984	0.3	-7.0 (-7.8)
その他家庭用品	213,425,313	3.2	-8.7 (-9.5)
家 庭 用 品	324,570,118	4.9	-11.3 (-11.9)
生 鮮 食 品	398,085,030	6.0	-3.7 (-4.4)
菓 子	464,813,010	7.1	-3.0 (-3.7)
惣 菜	377,402,795	5.7	-7.2 (-7.7)
その他食料品	581,755,480	8.8	-4.6 (-5.7)
食 料 品	1,822,056,315	27.7	-4.6 (-5.4)
食 堂 喫 茶	184,224,126	2.8	-8.6 (-9.0)
サ ー ビ ス	71,284,882	1.1	-1.9 (-2.7)
そ の 他	118,324,574	1.8	5.5 (4.5)
商 品 券	256,149,569	3.9	-7.4 (-8.2)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

全国百貨店年間(1月～12月)売上高

年 間	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2009(平成21年)	6,584,224,721	※ -10.1(-10.8)
2008(平成20年)	7,381,364,215	-4.3(-4.2)
2007(平成19年)	7,705,225,250	-0.5(-0.8)
2006(平成18年)	7,770,044,238	-0.7(-0.9)
2005(平成17年)	7,841,459,564	-0.2(-0.5)
2004(平成16年)	7,878,798,456	-2.8(-2.9)
2003(平成15年)	8,111,692,067	-2.8(-2.8)
2002(平成14年)	8,344,684,079	-2.3(-2.7)
2001(平成13年)	8,572,465,434	-0.4(-2.8)
2000(平成12年)	8,820,028,525	-1.8(-1.9)
1999(平成11年)	8,993,583,422	-2.9(-2.0)

※は店舗数調整後、()は調整前

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・西田・佐藤まで

TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>